

## 港区地域公共交通会議（第15回） 次第

日時：平成27年1月21日（水）

午前10：00～11：30

場所：港区議会 議会棟1階

第5、第6委員会室

### <次第>

#### 1 開会

#### 2 議事

- 1) 平成26年度に実施した各ルート変更の検証等について（ちいばす）
- 2) その他

#### 3 閉会

### <配布資料>

資料1	第15回港区地域公共交通会議資料
資料2	お台場レインボーバスの利用状況等について
参考資料1	座席表
参考資料2	港区地域公共交通会議（第14回）議事記録
その他資料	「ちいばす」ご利用案内、「お台場レインボーバス」ご利用案内

## 第 15 回 港区地域公共交通会議 議事概要

---

日時：平成 27 年 1 月 21 日（水）午前 10：00～11：30

場所：港区議会 議会棟 1 階 第 5、第 6 委員会室

〈次第〉

- 1 開会
- 2 議事
  - 1) 平成 26 年度に実施した各ルート変更の検証等について（ちいばす）
  - 2) その他
- 3 閉会

〈配布資料〉

- 資料 1 第 15 回港区地域公共交通会議資料
- 資料 2 お台場レインボーバスの利用状況等について
- 参考資料 1 座席表
- 参考資料 2 港区地域公共交通会議（第 14 回）議事記録
- その他資料 「ちいばす」ご利用案内  
「お台場レインボーバス」ご利用案内

〈議事〉

事務局 1 開会

配布資料確認

会 長 挨拶

2 議事

会 長 それでは、まず議事 1) について、事務局から説明を願う。

事務局 資料説明（資料 1－1～2）

委 員 資料説明（資料 1－3）

事務局 資料説明（資料 1－4～6）

〈質疑応答〉

会 長 資料 1 について、質問やご意見があればお願いしたい。

委 員 資料 1 の P12 に記載されている十勝バスでの実地研修において具体的に学んだことは何か。

委員 認知度の向上として、今まで路線バスは走っていることだけでPRになっていたと思うが、港区ではそれだけで認知度を向上させることは困難であったため、パンフレットを配布したり、親しみを持っていただくために乗り方の教室を開催するなど地道な活動をしている十勝バスを視察した。十勝バスは、バス業界では有名な会社であり、倒産寸前のところから無事回復し、唯一利用者数が伸びている会社である。今回は、富士急グループ全体としての研修の一環として研修を行った。

委員 昨年の12月に田町駅の東側に「みなとパーク芝浦」が開設した。こちらは芝浦港南支所、介護施設、私立大学病院、区立スポーツセンターなど、公共施設が多く入っている。芝浦港南ルートを活用し、田町ルートや芝浦ルートを延伸し、「みなとパーク芝浦」まで行けるようにしていただきたい。

事務局 現在、パーク芝浦付近は外周部の道路整備が終わっていない。外周部の工事が完了した後、警視庁や道路管理者との協議をしていきたいと考えている。ルートに関しては、現在、芝浦港南ルートを「みなとパーク芝浦」に寄せるということは検討しているが、それ以外のルートを延伸させるということについては、今後、どのルートを延伸するかを含めて検討していく。

委員 どの程度まで検討し、目途がつくのはいつごろになるのか。

事務局 来年度は、公共交通会議を2回程度開催する予定である。来年度の早い時期に公共交通会議を開催し、「みなとパーク芝浦」へのルート変更やダイヤの変更などについて議論していただくことを考えている。従って、平成27年度の前半期には目途は示せると思う。

委員 路線図を見てもわかるが、高輪地域を走っている「ちいばす」が非常に少ないことから、是非この地域にも「ちいばす」を運行して欲しいという声が多い。白金台2丁目、白金5、6丁目あたりは、高輪地区総合支所に行くのが非常に不便である。この地域には、図書館もないため、公共施設向上のためにも検討してもらいたい。

事務局 白金台地区への「ちいばす」の運行については、以前から多くの要望が出ている。「ちいばす」の基本的な路線の考え方として、他の路線バスと競合しないというものがある一方で、白金・白金台付近では坂が多く、坂を上り下りするのが困難であると聞いている。しかし、当該地域は、道路が非常に狭く、バスを運行させるのは困難な状況の中で、住民の方に実際にどこからどこまで移動したいのか、どのような路線が欲しいかなど、具体的な考えを聞きたいと思っている。そのようにリサーチをしていく中で、ルート変更や新たな交通手段について検討していく予定である。

委員 港区老人クラブ連合会の会員より「ちいばす」の新設にむけたお願いを預かってきているため、この場で伝えさせていただく。

『希望地は白金・白金台方面。地下鉄が開通し路線バスが著しく減少して高齢者は非常に不便。病院・いきいきプラザに行くためにも開通して欲しい。具体的には、高輪地区総合支所まで来ているのでそれを延長して北里病院前を通して外苑西通り、目黒通りを通るようにして欲しい。地元の切なる願いであり署名運動をしても良い。』

本日は紙を持ってきたので、後程お渡しし、検討していただきたい。

また、先ほどお話が出たとおり、芝浦の海岸1、2丁目地区に「ちいばす」の路線が皆無である。現在この地区は、34階建ての大型マンションが建設されており、あわせて高齢者も増加している。この海岸地区は1丁目から3丁目と南北に長く、足となる交通手段がないため、高齢者の生活に支障をきたしている。具体的には、芝浦港南ルートを延長し、南浜橋、末広橋、新芝浦橋、芝浦1丁目、芝浦パーク、田町駅などにして欲しい。

2点目は、終点の変更の要望で、現在、海岸三丁目が終点となっているが、そこから走っているバスの区間を利用区間とし、芝浦ふ頭、埠頭公園入口を經由して芝浦公園に入るということになっていただきたい。

事務局 後ほど資料を預かり必要に応じて個別にヒアリングしたい。

委員 資料1のP4にあるように、利用者数のグラフが記載されているが、定時性の確保が難しく、不評だったという話があったが、P45のアンケートでは定時性についての回答のパーセンテージはそれほど高くなく、定時性に関しては改善しているのかと感じた。過去のアンケートや定時性に関して行っていることがあれば伺いたい

委員 定時性に関して、具体的なデータなどは取っていないが、運行管理状況が大幅に改善されたことや、1時間以内に回れるルートに変更されたことから、遅延に関しては良くなっていると感じている。ただ、六本木ヒルズのイルミネーションの時期は、混雑のため遅延が発生しているが、それ以外は大幅に改善されている。

副会長 麻布ルートの東と西で分けた評価について、東ルートの収支率が非常に悪いのは、ニーズがないためなのか。利用者を見ると20人ぐらいいるが原因は何なのか。

事務局 具体的かつ実証的な話ではなく、経験的な話になるが、麻布東ルートは港区役所から出発し、芝公園ですぐに停まり、大きく右折して、東麻布に向かっているが、その部分では乗降が発生していない。私見な話になり、検討しているわけではないが、その部分を、例えば東京タワーの横を通ったり神谷町を經由する逆ルートにするなどの工夫をすればよいのではないかと考えている。

委員 P19(3)に「また、第二次港区観光振興ビジョン」と連携し、港区観光の周遊性の向上を図るとともに『ちいばす』収支率の向上に期待できます。」との記述がありますので、現在、東京ハイヤー・タクシー協会が取り組んでいる東京観光タクシーにつきまして、ご紹介させていただきます。平成21年10月に施行された『特定地域におけるタクシー事業の適正化および活性化策に関する特別措置法』によりまして、適正化を推進するため、増えすぎたタクシー車両を段階的に減らしてまいりました。そして活性化策としての一環として東京観光タクシーに取り組んでいる。タクシーはバスや電車などにはないプライベートな空間で、東京観光タクシー認定ドライバーがお客様のご要望に添ったコースを案内するというものです。

東京観光タクシー認定ドライバーは、産官学で立ち上げた東京観光タクシー推進協会が策定した認定制度に基づき、東京観光財団が実施する東京シティーガイド検定に合格し、高齢者や障害者などの多様なニーズや特性の理解、お客様との円滑なコミュニケーションの確保など適切

な対応ができるよう開発されたユニバーサルドライバー研修を受講され、東京観光タクシードライバー認定研修を修了された方々が認定されたドライバーになっている。現在、都内のタクシードライバーは約 65,000 人で約 1,100 人が認定を受けており、その数も毎年増えている。今後、東京オリンピック、パラリンピックに向けて訪日外国人等の増加が見込まれており、積極的な取り組みを行っている。

会 長 様々な資格を取ってからということで非常に大変であるが、参考になった。

委 員 マルチにばすと観光に関連して、バスが余っているからそれを活用するということが、大変良いアイデアである。しかし、狙いが少しわかりにくい。観光を狙っていくのであれば、タクシーで行われていることをバスでも考えていく必要もあるのではないかと。また、例えば、料金が 100 円と設定されているが、区民向けのサービスではなく観光向けのサービスであれば 200 円ということも考えられると思う。このように、区民向けなのか、観光向けなのかということでやり方が変わっていくのではないかと。観光ということであれば、お台場方面から船で来た場合の観光のネットワークなどを考えると、日の出橋などを経由しないのは勿体無いと思う。色々な交通機関を利用したネットワークとなるように考えれば、今すぐにとはいわれないが、台場方面との接続を考慮した検討を行ってもよいと思う。

事務局 運賃の 100 円、200 円の話は非常にデリケートであり、取り扱いが難しい。対象が区民でもあり来外者でもある。そういったかたちで 200 円という料金設定は可能か今後も検討していきたい。また、大きいターミナルである竹芝ふ頭が、区内の交通を考えたときに置き去りにされている唯一のポイントである。今後の課題として、ネットワーク化という重要性を認識し、検討を続ける。

委 員 金杉橋に停留所があるが、新橋に向かうバスの停留所が歩道橋の近くにあり、横断歩道から遠い。できれば横断歩道の近くに停留所を移していただきたいという意見がある。

事務局 正確な距離を確認したうえで検討したい。恐らく、横断歩道から一定の離隔をとったところに停留所を設置するという決まりに則り設置していると思う。金杉橋バス停は障害者センターに近い場所であり、状況をよく確認した上で検討する。

委 員 P45、46 のアンケート結果をみると、芝浦港南ルートは運行時間帯、運行間隔への不満の割合が高すぎるのではないかと。芝浦港南ルートでは延伸という意見もあり、場合によっては延伸によって不満が出るということもある。芝浦港南ルートについては、次回以降の検討として、海側のことも抜本的に考えなければならない。

ベビーカーの取り扱いについて、ルートによって意見が分かれてはいるが、国交省の考えとしてベビーカーはたまたまにそのまま乗れるような形でというのがベースである。車内のマナーとして、混雑時にお年寄りが立っていて若い人が座っているなど、そういったことのしわ寄せがベビーカーの問題にきているのではないかと。マークも国交省で定められたこともあり、もう少しベビーカーにやさしいような議論ができればいいと思う。

事務局 高齢者によるベビーカーへの冷たい意見が多いと感じている。ベビーカーで利用する人の中にも低姿勢に利用している人もいればそうでない人もいる。双方に思い遣りを持って乗車してもら

ということを伝えていかなければならないと考えている。

臨海部は、港区でも人口が一番伸びている場所であり、課題があるということは、十分認識しており、今後も検討していく予定である。

会 長 芝ルートのルート変更については、所定の手続きを進めるということでよいか。

一 同 [異議なし]

会 長 「ちいばす」の運行改善については了承されたということにしたい。

会 長 続いてレインボーバスの利用状況について、事務局から説明を願う。

事務局 資料説明（資料2）

委 員 お台場レインボーバスの品川ルートの品川駅港南口バス停については、「ちいばす」と同じバス停を利用していたが、昨年4月から単独のバス停を持つことになった。そのことにより、出発便と到着便が重なり、利用者に不便をかけた経緯から、2月1日より今までのバス停の後ろに降車バス停を設置することになった。

副会長 事務局にお願いしたいことは、バスのシステムの検討の際に、公共サービスが不便な区域を何とかしたいということと、公的なサービスを前提として成り立っているということであるが、このことが徐々に記憶から薄れていくといけない。この原則を踏まえた上で審議するということを忘れてはならない。このことから、資料の最初のページに考え方を記載しておいた方がよい。公共交通会議は基準を考えたり、その基準に照らし合わせて需要だけでなくお年寄りなどのニーズも合わせて考えていくものである。

事務局 自転車シェアリングの報告

会 長 以上で本日の議事は終了である。

### 3 閉会

事務局 これを持って港区地域公共交通会議及び作業部会を閉会する。

### 委員名簿

役 職	
港区 地域公共交通会議	港区 副区長
	東京都 交通局 自動車部 計画課長
	株式会社フジエクスプレス 専務取締役
	ケイエム観光バス株式会社 執行役
	一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会 専務理事
	一般社団法人 東京バス協会 常務理事
	港区議会 議長
	港区議会 交通・環境等対策特別委員会 委員長
	港区老人クラブ連合会 会長
	港区心身障害児・者団体連合会 会長
	港区商店街連合会 会長
	港区観光協会 会長
	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）
	東京都交通運輸産業労働組合協議会 バス部会事務長
	港区 特定事業担当部長
	警視庁 交通部 交通規制課 課長代理
	警視庁 愛宕警察署 交通課長
	警視庁 三田警察署 交通課長
	警視庁 高輪警察署 交通課長
	警視庁 麻布警察署 交通課長
	警視庁 赤坂警察署 交通課長
	警視庁 東京湾岸警察署 交通課長
	東京海洋大学 名誉教授
国土館大学理工学部 教授	
港区 地域公共交通 作業部会	芝地区総合支所 まちづくり担当課長
	麻布地区総合支所 まちづくり担当課長
	赤坂地区総合支所 まちづくり担当課長
	高輪地区総合支所 まちづくり担当課長
	芝浦港南地区総合支所 まちづくり担当課長
	国道 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課 専門員
	都道 東京都第一建設事務所 管理課 占用係長
	区道 港区街づくり支援部 土木施設管理課 占用係長
	愛宕警察署 交通課 交通規制係 係長
	三田警察署 交通課 交通規制係 係長
	高輪警察署 交通課 交通規制係 係長
	麻布警察署 交通課 交通規制係 係長
	赤坂警察署 交通課 交通規制係 係長
東京湾岸警察署 交通課 交通規制係 係長	
事務局	港区街づくり支援部 交通対策担当課長
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当係長
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当
	港区街づくり支援部 土木課 地域交通担当係長